

第6回臨床腫瘍セミナー

がんゲノム研究から医療実装へ、また研究へ
— がん遺伝子パネル検査の開発 —

本邦ではがんゲノム医療中核拠点病院の指定など、急ピッチでがんゲノム医療の実装が進んでいる。我々は、肺がん治療標的であるRET融合遺伝子の発見を起点として、がん遺伝子パネル検査を開発し、早期治験への導入に用いるとともに、薬事承認を目指している。今後のがんゲノム医療では、多く検出される意義不明変異の解釈が課題であり、人工知能などを利用した新技術の活用が期待される。我々の取り組みを含め、紹介したい。

国立がん研究センター研究所 ゲノム生物学研究分野 分野長
先端医療開発センター ゲノムTR分野 分野長

講師 **河野 隆志** 先生
(こうの たかし)

プロフィール

平成元年に京都大学薬学部(微生物学講座)卒業ののち、東京大学大学院医学研究科(細菌学講座)を平成7年に卒業。医学博士。同年より、国立がんセンター研究所生物学部(横田淳部長)でがんゲノム研究を始める。平成22年、ゲノム生物学研究分野分野長に就任。平成24年先端医療開発センター・ゲノムTR分野分野長を併任。肺がんにおけるRET融合遺伝子の発見とRET阻害薬の臨床試験への参画の中で、本邦のクリニカルシーケンシング検査実装の必要性を感じ、NCCオンコパネル検査の開発を行うに至る。日本癌学会評議員。



日時:平成30年3月20日(火)18時~19時

場所:福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室

司会:河野浩二先生(消化管外科学講座)

参加無料 / 事前登録不要

補足

- ◆ がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
 - ◆ 本セミナーは、『東北次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。
 - ◆ 本学大学院生は、大学院授業要綱で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。履修票を忘れずにお持ち下さい。
- 【お問い合わせ】福島県立医科大学 教育研修支援課 TEL:024-547-1095 E-MAIL:ganpro@fmu.ac.jp
【次回予定】平成30年4月17日(火)18時~19時 / 福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室
(講師)福島県立医科大学 放射線腫瘍学講座 准教授 田巻 倫明(タマキ トモアキ)先生